

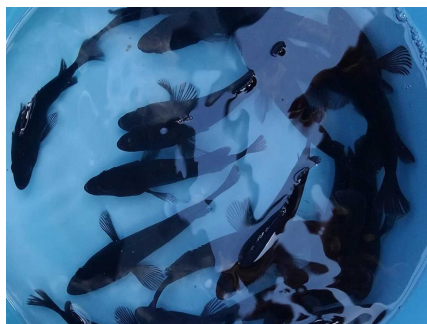
クエ種苗の放流

令和2年10月26日に伊東・熱海地区でクエ種苗の放流が行われました。御前崎市の温水利用研究センターから活魚車で輸送された2,000尾の種苗は、伊東港で漁業者により漁船に移されて各地先に放流されました。種苗の平均サイズは全長約9cmでした。なお、同じ日に南伊豆地区でも3,500尾のクエ種苗が放流されました。

近年ではクエは放流対象魚種として人気が高く、今年は仁科地区で2,000尾、中部御前崎地区でも2,500尾のクエ種苗が放流されました。今後もクエ種苗の放流は増えていくかもしれません。



漁業者が活魚車から魚船へ種苗を積み込む様子



漁船からの種苗放流の様子

クエ種苗

(永倉靖大)